

「震災建築物応急危険度判定訓練」開催のご案内

道では、震災による被災建築物の応急危険度判定の迅速、的確な実施が可能な技術の修得や応急危険度判定体制の整備を図ることを目的として、震災建築物応急危険度判定訓練を次のとおり開催します。

【主催】 北海道、北海道震災建築物応急危険度判定渡島地区協議会

【協力】 函館市

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部 北方建築総合研究所

【参加者】 民間及び公共団体の応急危険度判定士認定者を対象としています。

参加費用： 無料 定員： 80名

【開催内容】

1 実施日時 平成25年10月29日(火)

13時00分～15時30分まで(受付12時30分から)

2 訓練の場所

集合・講習会場： 函館市中央図書館 2階大・中研修室(函館市五稜郭町26番1号)

判定模擬訓練会場： 鉄筋コンクリート造(RC造)～函館市宮住宅五稜郭改良団地5号棟

(函館市五稜郭町17番)

木造

～五稜郭町会館(函館市五稜郭町16番)

3 訓練参加者に持参いただくもの

- ・判定士認定証
- ・判定資機材等(ヘルメット・作業服・防寒着・長靴(防寒靴)・軍手・雨具(雨天時)・コンベックス(5.0m))

4 訓練の概要

参加者は2名1チームとなり、RC造及び木造の建築物について、次のような内容で応急危険度判定模擬訓練を行います。

- ① 判定士は、指定された集合場所(函館市中央図書館 2階大・中研修室)に集合していただきます。
- ② 判定対象構造(RC造・木造)に関するガイダンスを行います。
- ③ 判定模擬訓練場所(RC造：函館市宮住宅五稜郭改良団地5号棟、木造：五稜郭町会館)へ徒歩にて移動します。
- ④ 対象建築物の判定模擬訓練を行います。
- ⑤ 集合場所(函館市中央図書館 2階大・中研修室)へ戻り、判定調査表の整理、記入例の講習を行います。
- ⑥ 今回の訓練に対する講評等を行います。

5 参加申込方法

参加申し込みは、参加申込書にご記入のうえ、下記までFAX又はメールにてお申し込みください。なお、この参加申込書は、北海道建設部住宅局建築指導課のホームページでもダウンロードできます。

[建築指導課アドレス <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksd/>]

【申し込み先】

北海道渡島総合振興局函館建設管理部建設行政室建設指導課 担当：小川

FAX：0138-47-9208 Eメール：oshima.kenshi2@pref.hokkaido.lg.jp

※ 建築士会継続能力開発(CPD)制度の認定講習会となっています。

※施設内へのお弁当などの持ち込みは禁止されていますので、昼食は済ませてからご来場ください。

「震災建築物応急危険度判定訓練」参加申込書

(H25.10.29(火) 函館開催)

判定士 認定番号	ふりがな 氏名	性別	年齢	勤務先名称及び所在地	連絡先 電話番号 FAX番号
【記載例】 ●●●●	ほっかい たろう 北海 太郎	男	40	株式会社 北海 〇〇市〇〇町〇-〇-〇	TEL 011-000-0000 FAX 011-000-0000
					TEL FAX
					TEL FAX
					TEL FAX
					TEL FAX

○ 問い合わせ・申込先

北海道渡島総合振興局函館建設管理部建設行政室建設指導課建築住宅係 担当：小川

住所：函館市美原4丁目6番16号

TEL：0138-47-9466（直通） FAX：0138-47-9208

アドレス： oshima.kenshi2@pref.hokkaido.lg.jp

申込みはこのページをFAXしていただくか、メールの場合は上記アドレスまで送信してください。

○ 申込期限

平成25年10月11日（金）まで

ただし、期日前でも定員になり次第、締め切らせていただきます。